

# カレード通信 Vol.86

2024年  
12月号

December

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 赤	4	5	6	7 赤 子 旬の料理教室
8 英	9	10 陶芸	11	12	13	14 陶芸 子 市民歴史講座 × 図書館上映会
15 クリスマス スペシャルおはなし会	16	17 陶芸 赤	18	19	20 料理教室	21 陶芸 子
22 かがく実験教室	23	24 陶芸	25	26	27	28 陶芸 子
29	30 年末年始休館 (12/29~1/3まで)	31				

## ＊おはなし会情報＊

会場：おはなし会コーナー(パオ)  
時間：10:30～11:00  
参加無料・申込不要

### 赤 あかちゃんおはなし会

- ＊第1火曜日
- ＊第2火曜日(隔月開催)
- ＊第3火曜日

### 子 こどもおはなし会

- ＊毎週土曜日
- ＊第3日曜日
- ＊第4日曜日(隔月開催)

### 英 えいごのおはなし会

- ＊第2日曜日

## 図書館展示情報

### 児童展示 クリスマス!

もうすぐクリスマスですね☆  
クリスマスやサンタさんなどのえほんやおはなし、パーティーやクリスマスかざりなど、クリスマスがまちどおしくなる本をあつめました。  
ごぞくみなさんで、本といっしょにクリスマスをたのしみましょう。  
メリークリスマス!



このほか館内の様々な場所でも展示をしています。  
ぜひこの機会にお立ち寄りいただき、色んな本と出会ってください♪

### YA展示 もふもふ

早いもので今年も終わりが近づき、寒さも増してくる時季となりました。体が縮こまったりものさびしくなったりしていませんか? “もふもふ”たちを目で見て温まって、ちょっとほっこりしてもらえたらと思います。中には「思った“もふもふ”と違う!」なんてものもあるかも(´艸`)

### 一般展示 snow snow snow

しんしんと降り続く夜の雪。陽光にキラキラ輝く雪片。雪はいくつもの表情を持っています。その結晶は一つとして同じものはありません。そんな冬の風物詩をテーマに様々な本を揃えました。静かに降り積もる雪のような心穏やかな時間を、お気に入りの1冊とともに過ごしてみてください。



最新情報は  
こちらから!



野々市市立図書館 野々市市民学習センター  
学びの杜のいちカレード

【開館時間】 9:00~22:00  
【休館日】 毎週水曜日  
年末年始(12/29~1/3)  
特別整理期間

〒921-8845  
石川県野々市市太平寺4丁目156番地  
TEL: 076-248-8099  
FAX: 076-248-8175  
HP | <https://www.kaleido-nono1.jp>



## 年末年始 カレード休館のお知らせ

下記の期間はカレードが休館となります。

**2024年12月29日(日)**

**~2025年1月3日(金)まで**

※ブックポストへの図書の返却、インターネットによる図書の予約、電子書籍の貸出は、期間中も利用できます。  
※CD、DVD、大型絵本、他館から取り寄せた資料などは、上記期間以外に窓口へ返却してください。  
※貸出期間内であれば、インターネット上で予約・貸出延長処理ができますのでご利用ください。

カレード休館に伴い、下記の期間は貸出期間が**3週間(21日間)**となります。

貸出日	返却日
12月15日(日)	2025年1月5日(日)
12月16日(月)	1月6日(月)
12月17日(火)	1月7日(火)
12月19日(木)	1月9日(木)
12月20日(金)	1月10日(金)

※12月21日(土)からは通常の2週間貸出です。

## 12月 カレードイベント情報!



### 市民歴史講座 × 図書館上映会

日時/ 12月14日(土)  
13:00~14:00 講座『郷土の中の日露戦争』  
14:10~16:00 上映会『明治天皇と日露大戦争』  
場所/ 研修室・会議室 定員/ 各50名  
対象/ どなたでも 参加費/ 無料  
申込/ 講座はカレードにご来館またはお電話で。  
上映会は申込不要、当日先着順です。

大好評の「市民歴史講座 × 図書館上映会コラボイベント」第3弾が決定いたしました!!  
講座のみ・上映会のみ参加も可能です。もちろん両方参加されるのも大歓迎です。ぜひご参加ください!

### クリスマスの スペシャルおはなし会

日時/ 12月15日(日) 10:30~11:30  
会場/ おはなし会コーナー(パオ)  
対象/ どなたでも  
参加/ 無料  
申込/ 不要  
クリスマスにちなんだ絵本を読み聞かせします。  
おはなしの後はいっしょに工作をしよう!



## 今月のおすすめ本

『瓶に入れた手紙』 著者:ヴァレリー ゼナッティ 作:伏見 操  
出版社:文研出版 分類ラベル:953.7/t/(YA)

今回ご紹介する『瓶に入れた手紙』は、今から20年前、2000年代のパレスチナとイスラエルに生きる若者の「普通の」日常を描いた小説です。ユダヤ人の少女・タルと、パレスチナ人の青年・ナイームによるメールのやりとりを追うかたちで、物語は進んでいきます。二人の若者のまなざしで語られる、異常だけれども「普通の」日常。わたしたちの考える平凡な日常とはかけ離れた日々を送りながら、わたしたちとなにも変わらないひとりの人間として何度も現実に打ちのめされながら、それでも希望を持って生きようとする二人を応援せずにはられません。

2023年10月以降、パレスチナ/イスラエルに関わる戦闘が日本でも絶えず報じられています。中高生向けに読みやすく書かれた短い小説で、この問題を理解するための第一歩にぴったりの作品だと思います。海岸で、作者が瓶に入れた手紙を拾うように、ぜひ一度手に取ってほしい一冊です。

(スタッフS)

こちらの本は、カレードと女性センターに1冊ずつ所蔵しています。